

血中腫瘍 DNA を用いた ALK 融合遺伝子検出法の開発

1. 研究の対象

当院で、ALK 遺伝子に変異を有する肺癌の診断のもとで、薬物治療を受けた方

2. 研究目的・方法

ALK 遺伝子の変異を血液検査で見つけるための検査の開発

血液中の変異した ALK 遺伝子の数を調べます

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：治療歴、肺癌の進行度

試料：血液

4. 外部への試料・情報の提供

データの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

奈良先端医療センター

責任者：加藤菊也

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

大阪国際がんセンター 呼吸器内科 今村 文生

住所：〒541-8567 大阪市中央区大手前3-1-69

電話：06-6945-1181

研究責任者：

大阪国際がんセンター 呼吸器科 今村 文生

研究代表者：奈良先端科学技術大学院大学 バイオサイエンス研究科 疾患ゲノム医学講座

特任教授 加藤 菊也

(疾患ゲノム医学講座は、合同会社ジーンメトリックスの寄附金にて支援されています。)